

Ⅱ 12の特別対策事業の 点検結果の総括

12 の特別対策事業の総括（まとめ）

全体の総括

施策の点検・評価の役割を担う県民会議では、事業の進捗状況、モニタリング調査結果、県民視点からの事業モニターや県民フォーラムの意見などを踏まえて多面的な評価を行った。この評価結果を参照しながら事業の実施状況を見ると、事業評価の仕組みが機能し、概ね適切に事業が進められていると評価できる。

第2期5か年計画における平成27年度の実績及びこれまで4年間の事業進捗状況は、森林関係事業については、荒廃が進んでいた私有林で重点的に整備を行うとともに、丹沢大山地域でのシカ管理や土壌流出防止対策、溪畔林整備、ブナ林再生のための調査研究など、様々な取組を進め、全体としては計画通りに進捗している。この結果、下層植生が回復し、土壌保全が図られるなどの成果が出てきており、概ね順調に進められていると評価できる。今後は、これまで重点的に取り組んできた私有林整備に加えて、高標高域の県有林等も含め、森林全体を見据えた総合的な観点から対策を推進すべきである。

水関係事業については、河川・水路の自然浄化対策、地下水の保全対策、県内ダム集水域における公共下水道や合併処理浄化槽整備などを着実に進めてきた結果、河川の自然環境の改善や生活排水処理の進展など、一定の成果が見られている。河川や地下水の保全・再生に関しては概ね計画通りに進捗しているが、水源環境への負荷軽減（県内ダム集水域における公共下水道及び合併処理浄化槽の整備促進）に関しては、市町と連携して、より一層の整備促進を図る必要がある。

また、第2期からの新たな取組として、森林組合等が行う長期施業受委託による水源林の公的管理・支援や丹沢大山地域におけるワイルドライフ・レンジャーによるシカ管理捕獲、山梨県との共同事業など、第1期5年間の取組や課題を踏まえた事業を始めたことは評価できる。今後も、これらの事業を含めた関連事業を着実に実施していくことが必要である。

水源環境保全・再生事業のあり方として、気候変動による災害頻発への懸念や台風等による災害の発生状況を踏まえ、森林の生育基盤である土壌の保全を図っていくことや、水の十分な管理や水質保持の観点から水と土砂を一体のものとして施策を考えていくことが重要な課題であり、その観点からも県の関係部署において一層の連携を図っていくことが求められる。なお、事業評価の仕組みが十分に機能し、実績を有することが、現行事業の有効性や今後の事業のあり方を幅広く検討する上での前提条件として重要である。

県民会議では、第2期からは、新たな市民事業支援補助金制度の運用や効果的な事業評価のための事業モニターの改善など新たな取組を進めており、今後はより一層活動内容を充実させていく必要がある。

事業評価においては、計画目標の達成度と併せて内容面の評価が求められ、その結果としてどのようなことが見えてきたのかなど、モニタリングの結果をもとに定量的あるいは定性的に総合的な評価を行うことが必要である。そこで、平成27年度には、それまで8年間の取組実績やモニタリング調査の結果をもとに、各事業の統合的指標（2次的アウトカム）や施策全体の目的（最終的アウトカム）による評価を含む施策の総合的な評価（中間評価）を実施して報告書を取りまとめ、最終的アウトカムについては「現時点では暫定的ではあるが、水循環機能の保全・再生が図られていく過程にある」と評価したところである。（中間評価の抜粋はV章に掲載）

平成27年度に実施した各種モニタリングの結果は、昨年取りまとめた総合的な評価（中間評価）で示した評価結果の方向に沿っていると考えられる。

これまでの各種のモニタリングにより、2次的アウトカムに関するデータや新たな知見も蓄積されてきており、今後とも、総合的な評価も視野に入れながら毎年度の事業の点検・評価を進めていく。

水源環境保全・再生事業会計（特別会計）計上事業に係る24～27年度の実績の状況

施策名の(◆)印は、市町村交付金対象事業	24年度執行額	25年度執行額	26年度執行額
森林の保全・再生	【 25億1,706万円】	【 26億7,075万円】	【 29億5,433万円】
水源の森林づくり事業の推進	13億 981万円 (一般会計分含め26億3,845万円) 水源林確保 1,339ha 水源林整備 2,034ha ※ 一般会計計上分を含む 森林塾(新規就労者の育成) 9人	14億 493万円 (一般会計分含め27億 831万円) 水源林確保 1,181ha 水源林整備 2,105ha ※ 一般会計計上分を含む 森林塾(新規就労者の育成)10人	15億9,398万円 (一般会計分含め28億6,907万円) 水源林確保 1,007ha 水源林整備 2,400ha ※ 一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 12人
丹沢大山の保全・再生対策	2億7,915万円 中高標高域シカ捕獲、生息調査 土壌流出防止 18.5ha ブナ林等の調査研究	3億1,464万円 中高標高域シカ捕獲、生息調査 土壌流出防止 23.4ha ブナ林等の調査研究	3億8,668万円 中高標高域でのシカ捕獲等 土壌流出防止対策 10.6ha ブナ林等の調査研究
溪畔林整備事業	2,523万円 森林整備 6.3ha 植生保護柵の設置 628m 丸太柵等の設置 358m モニタリング調査	3,244万円 森林整備 3.1ha 植生保護柵の設置 989m 丸太柵等の設置 138m モニタリング調査	3,360万円 森林整備 2.6ha 植生保護柵の設置 292m 丸太柵等の設置 373m モニタリング調査
間伐材の搬出促進	1億5,865万円 間伐材搬出量 13,657m ³ 整備促進面積 354ha	1億4,507万円 間伐材搬出量 11,001m ³ 整備促進面積 296ha	1億9,851万円 事業量 13,928m ³ 整備促進面積 314ha
地域水源林整備の支援(◆)	7億4,420万円 私有林確保 335ha 私有林整備 261ha 市町村有林等の整備 113ha 高齢級間伐 51ha	7億7,365万円 私有林確保 268ha 私有林整備 325ha 市町村有林等の整備 99ha 高齢級間伐 21ha	7億4,155万円 私有林確保 207ha 私有林整備 256ha 市町村有林等の整備 154ha 高齢級間伐 20ha
河川の保全・再生	【 1億 579万円】	【 1億8,216万円】	【 2億2,850万円】
河川・水路における自然浄化対策の推進(◆)	1億 579万円 河川等の整備 3箇所 直接浄化対策 3箇所 効果検証 (新規3) 相模湖における直接浄化対策	1億8,216万円 河川等の整備 4箇所 直接浄化対策 4箇所 効果検証 (新規1 継続3) 相模湖における直接浄化対策	2億2,850万円 河川等の整備 6箇所 直接浄化対策 6箇所 効果検証 (新規3 継続3)
地下水の保全・再生	【 5,930万円】	【 5,400万円】	【 6,580万円】
地下水保全対策の推進(◆)	5,930万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	5,400万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	6,580万円 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施
水源環境への負荷軽減	【 4億8,050万円】	【 4億8,760万円】	【 7億3,380万円】
県内ダム集水域における公共下水道の整備促進(◆)	3億2,350万円 下水道整備 30.0ha 下水道普及率 55.1%	3億2,120万円 下水道整備 26.3ha 下水道普及率 55.9%	4億6,870万円 下水道整備 22.9ha 下水道普及率 58.6%
県内ダム集水域における合併処理浄化槽の整備促進(◆)	1億5,700万円 整備基数 86基(延べ人槽649人)	1億6,640万円 整備基数 83基(延べ人槽511人)	2億6,510万円 整備基数 91基(延べ人槽612人)
水源環境保全・再生を支える取組み	【 1億6,964万円】	【 3億6,557万円】	【 4億4,723万円】
相模川水系上流域対策の推進	2,959万円 荒廃森林再生事業 133.1ha 広葉樹の森づくり事業 3.4ha 生活排水対策(設備の設計)	1億2,133万円 荒廃森林再生事業 301.5ha 広葉樹の森づくり事業 2.7ha 生活排水対策(設備の設置工事)	5,521万円 荒廃森林再生事業 413.1ha 広葉樹の森づくり事業 4.1ha 生活排水対策(設備の稼働)
水環境モニタリングの実施	1億 614万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	2億 932万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	3億2,533万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 人工林調査 情報提供
県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み	3,390万円 県民会議の運営等 市民事業等の支援	3,491万円 県民会議の運営等 市民事業等の支援	6,668万円 県民会議の運営 市民事業等の支援
新たな財源を活用する事業費の計	33億3,229万円	37億6,009万円	44億2,967万円
個人県民税超過課税相当額	40億 442万円	40億8,018万円	39億 895万円

27年度執行額	第2期計画執行額(4年間) (H24~27)(A)	第2期計画の内容 (5年間計(H24~28))(B)	進捗率 (A/B)
【32億2,604万円】	【113億6,820万円】	【125億3,800万円】 (年平均25億760万円)	90.7%
17億9,887万円 (一般会計分含め29億7,807万円) 水源林確保 920ha 水源林整備 2,381ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 11人	61億760万円 (一般会計分含め111億9,391万円) 水源林確保 4,448ha 水源林整備 8,920ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 42人	67億4,900万円 (一般会計分含め134億900万円) 水源林確保 5,540ha 水源林整備 11,067ha ※一般会計計上分を含む。 森林塾の実施 75人	90.5%
4億2,875万円	14億923万円	12億8,400万円	109.8%
中高標高域でのシカ捕獲等 土壌流出防止対策 7.7ha ブナ林等の調査研究	土壌流出防止対策 60.2ha ブナ林等の調査研究	中高標高域でのシカ捕獲等 土壌流出防止対策 50ha ブナ林等の調査研究	120.4%
4,663万円	1億3,792万円	8,000万円	172.4%
面積 17.1ha 森林整備 5.8ha 植生保護柵の設置 244m 丸太柵等の設置 892m	面積 116.9ha 森林整備 17.8ha 植生保護柵の設置 2,153m 丸太柵等の設置 1,761m	面積 100ha 森林整備 15ha 植生保護柵の設置 2,500m 丸太柵等の設置 1,600m	116.9% 118.7% 86.1% 110.1%
2億8,191万円	7億8,415万円	12億8,500万円	61.0%
事業量 19,438㎡ 整備促進面積 435ha	事業量 58,025㎡ 整備促進面積 1,399ha	事業量 107,500㎡ 整備促進面積 3,660ha	54.0% 38.2%
6億6,986万円	29億2,927万円	31億4,000万円	93.3%
私有林確保 191ha 私有林整備 292ha 市町村有林等の整備 106ha 高齢級間伐 24ha	私有林確保 1,000ha 私有林整備 1,134ha 市町村有林等の整備 472ha 高齢級間伐 115ha	私有林確保 1,014ha 私有林整備 1,376ha 市町村有林等の整備 584ha 高齢級間伐 500ha	98.6% 82.4% 80.8% 23.0%
【3億2,830万円】	【8億4,475万円】	【17億7,100万円】 (年平均3億5,420万円)	47.7%
3億2,830万円	8億4,475万円	17億7,100万円	47.7%
河川等の整備 7箇所 直接浄化対策 7箇所 効果検証 (新規2・継続5)	河川等の整備 9箇所 直接浄化対策 9箇所 効果検証	河川等の整備 7箇所 直接浄化対策 7箇所 相模湖における直接浄化対策	128.6% 128.6%
【7,470万円】	【2億5,380万円】	【3億2,200万円】 (年平均6,440万円)	78.8%
7,470万円	2億5,380万円	3億2,200万円	78.8%
かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	地下水保全計画の策定 地下水かん養対策、汚染対策 地下水モニタリング等の実施	
【5億5,660万円】	【22億5,850万円】	【34億4,700万円】 (年平均6億8,940万円)	65.5%
3億4,370万円	14億5,710万円	13億7,100万円	106.3%
下水道整備 23.3ha 下水道普及率 59.5%	下水道整備 102.5ha 下水道普及率 59.5%	下水道整備 208.7ha 下水道普及率 86%	18.7%
2億1,290万円	8億140万円	20億7,600万円	38.6%
市町村設置型 97基(延べ人槽 741人)	市町村設置型 357基	整備基数 1,090基	32.8%
【2億8,202万円】	【12億6,446万円】	【14億5,200万円】 (年平均2億9,040万円)	87.1%
3,861万円	2億4,475万円	3億6,500万円	67.1%
荒廃森林再生事業 157.3ha 広葉樹の森づくり事業 0.4ha 生活排水対策(設備の稼働)	荒廃森林再生事業 1,005.0ha 広葉樹の森づくり事業 10.6ha 生活排水対策(設備の稼働)	荒廃森林再生事業 1,280ha 広葉樹の森づくり事業 10ha 生活排水対策(0.6mg/ℓ)	78.5% 106.0%
2億343万円	8億4,423万円	8億5,700万円	98.5%
森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 人工林調査 情報提供	森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供 酒匂川水系上流域の現状把握	
3,997万円	1億7,547万円	2億3,000万円	76.3%
県民会議の運営 市民事業等の支援	県民会議の運営 市民事業等の支援	県民会議の運営 市民事業等の支援	
44億6,766万円	159億8,972万円 (年平均39億9,743万円)	195億3,000万円 (年平均39億600万円)	81.9%
39億5,510万円	159億4,866万円 (年平均39億8,716万円)	※ 年度ごとに端数処理しているため、 合計は一致しない。	

予算執行状況の内訳について

(単位：万円)

	24年度執行額	25年度執行額	26年度執行額	27年度執行額	24～27年度 単当たり 執行額
1 水源の森林づくり事業の推進	130,981	140,493	159,398	179,887	
水源林の確保【特別会計分】	29,792 【確保手法別】 (水源協定林) (買取り) (長期受委託) (協力協約)	35,208 【確保手法別】 (水源協定林) (買取り) (長期受委託) (協力協約)	39,185 【確保手法別】 (水源協定林) (買取り) (長期受委託) (協力協約)	41,722 【確保手法別】 (水源協定林) (買取り) (長期受委託) (協力協約)	70.1万円/ha 541.2万円/ha 85.8万円/ha 1.2万円/ha
水源林の整備【特別会計分】(森林整備)	82,432	79,308	87,284	105,984	60.8万円/ha
(管理道、測量・調査等)	9,790	16,652	24,155	23,237	—
(水源林事業推進費)	4,558	4,240	2,574	2,870	—
かながわ森林塾の実施	4,409	5,085	6,200	6,073	119万/人 (新規就労)
2 丹沢大山の保全・再生対策	27,915	31,464	38,668	42,875	
中高標高域でのシカ捕獲及び生息環境調査	8,777	10,286	17,871	17,776	—
土壌流出防止対策の実施	11,932	12,497	13,993	15,933	903万円/ha
ブナ林等の調査研究	5,414	4,132	3,760	4,359	—
県民連携・協働事業	1,790	4,549	3,044	4,806	—
3 溪畔林整備事業	2,523	3,244	3,360	4,663	
森林整備	319	125	210	717	77万円/ha
植生保護柵の設置	600	810	1,176	367	1万円/m
丸太柵等の設置	327	134	320	848	1万円/m
モニタリング調査等	1,276	2,175	1,654	2,731	—
4 間伐材の搬出促進	15,865	14,507	19,851	28,191	
間伐材の搬出支援	14,121	12,843	17,601	25,060	1万円/ha
生産指導活動の推進等	1,743	1,664	2,250	3,130	—
5 地域水源林整備の支援	74,420	77,365	74,155	66,986	
私有林の確保・整備	49,462	55,650	49,623	53,341	183万円/ha
市町村有林等の整備	23,378	20,970	23,817	12,959	172万円/ha
高齢級間伐の促進	1,580	745	715	686	32万円/ha
6 河川・水路における自然浄化対策の推進	10,579	18,216	22,850	32,830	
生態系に配慮した河川・水路等の整備	9,570	16,180	22,430	32,390	2,599万円/箇所
河川・水路等における直接浄化対策	370	370	420	450	201万円/箇所
相模湖における直接浄化対策	639	1,666	0	0	—
7 地下水保全対策の推進	5,930	5,400	6,580	7,470	
地下水保全計画の策定	0	0	0	0	—
地下水かん養対策	440	60	440	1,940	222万円/市町
地下水汚染対策	1,670	1,680	1,650	1,720	840万円/市町
地下水モニタリング	3,820	3,660	4,490	3,810	395万円/市町
8 県内ダム集水域における公共下水道の整備促進	32,350	32,120	46,870	34,370	1,422万円/ha
9 県内ダム集水域における合併処理浄化槽の整備促進	15,700	16,640	26,510	21,290	224万円/基
10 相模川水系上流域対策の推進	2,959	12,133	5,521	3,861	
荒廃森林再生事業	2,187	3,428	3,917	2,487	—
広葉樹の森づくり事業	325	304	542	88	—
生活排水対策	446	8,400	1,061	1,285	—
11 水環境モニタリングの実施	10,614	20,932	32,533	20,343	
森林のモニタリング調査	9,209	11,446	21,294	17,876	—
河川のモニタリング調査等	1,404	9,485	11,239	2,467	—
12 県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み	3,390	3,491	6,668	3,997	
「水源環境保全・再生かながわ県民会議」の運営等	2,417	2,587	5,645	2,965	—
市民事業等の支援	972	904	1,022	1,032	41万円/団体
合 計	333,229	376,009	442,967	446,766	

※ 万円未満切り捨てのため、合計は一致しない。

平成24年度歳入・歳出の状況																							
【歳入】	【歳出】																						
<table border="1"> <tr> <td>水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">4,004,425千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基金運用益</td> <td style="text-align: right;">283千円</td> </tr> <tr> <td>寄附金</td> <td style="text-align: right;">114千円</td> </tr> <tr> <td>預金利子等</td> <td style="text-align: right;">403千円</td> </tr> <tr> <td>基金等</td> <td style="text-align: right;">670,810千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">4,676,035千円</td> </tr> </table>	水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)		4,004,425千円		基金運用益	283千円	寄附金	114千円	預金利子等	403千円	基金等	670,810千円	合計	4,676,035千円	<table border="1"> <tr> <td>特別対策事業 事業費</td> <td style="text-align: right;">3,332,299千円</td> </tr> <tr> <td>基金等</td> <td style="text-align: right;">1,343,736千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※25年度以降の財源として活用</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">4,676,035千円</td> </tr> </table>	特別対策事業 事業費	3,332,299千円	基金等	1,343,736千円	※25年度以降の財源として活用		合計	4,676,035千円
水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)																							
4,004,425千円																							
基金運用益	283千円																						
寄附金	114千円																						
預金利子等	403千円																						
基金等	670,810千円																						
合計	4,676,035千円																						
特別対策事業 事業費	3,332,299千円																						
基金等	1,343,736千円																						
※25年度以降の財源として活用																							
合計	4,676,035千円																						
→																							
平成25年度歳入・歳出の状況																							
【歳入】	【歳出】																						
<table border="1"> <tr> <td>水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">4,080,184千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基金運用益</td> <td style="text-align: right;">690千円</td> </tr> <tr> <td>寄附金</td> <td style="text-align: right;">202千円</td> </tr> <tr> <td>預金利子等</td> <td style="text-align: right;">2,820千円</td> </tr> <tr> <td>基金等</td> <td style="text-align: right;">1,343,336千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">5,427,232千円</td> </tr> </table>	水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)		4,080,184千円		基金運用益	690千円	寄附金	202千円	預金利子等	2,820千円	基金等	1,343,336千円	合計	5,427,232千円	<table border="1"> <tr> <td>特別対策事業 事業費</td> <td style="text-align: right;">3,760,093千円</td> </tr> <tr> <td>基金等</td> <td style="text-align: right;">1,667,139千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※26年度以降の財源として活用</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">5,427,232千円</td> </tr> </table>	特別対策事業 事業費	3,760,093千円	基金等	1,667,139千円	※26年度以降の財源として活用		合計	5,427,232千円
水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)																							
4,080,184千円																							
基金運用益	690千円																						
寄附金	202千円																						
預金利子等	2,820千円																						
基金等	1,343,336千円																						
合計	5,427,232千円																						
特別対策事業 事業費	3,760,093千円																						
基金等	1,667,139千円																						
※26年度以降の財源として活用																							
合計	5,427,232千円																						
→																							
平成26年度歳入・歳出の状況																							
【歳入】	【歳出】																						
<table border="1"> <tr> <td>水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">3,908,953千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基金運用益</td> <td style="text-align: right;">898千円</td> </tr> <tr> <td>寄附金</td> <td style="text-align: right;">201千円</td> </tr> <tr> <td>預金利子等</td> <td style="text-align: right;">445千円</td> </tr> <tr> <td>基金等</td> <td style="text-align: right;">1,667,540千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">5,578,037千円</td> </tr> </table>	水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)		3,908,953千円		基金運用益	898千円	寄附金	201千円	預金利子等	445千円	基金等	1,667,540千円	合計	5,578,037千円	<table border="1"> <tr> <td>特別対策事業 事業費</td> <td style="text-align: right;">4,429,679千円</td> </tr> <tr> <td>基金等</td> <td style="text-align: right;">1,148,358千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※27年度以降の財源として活用</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">5,578,037千円</td> </tr> </table>	特別対策事業 事業費	4,429,679千円	基金等	1,148,358千円	※27年度以降の財源として活用		合計	5,578,037千円
水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)																							
3,908,953千円																							
基金運用益	898千円																						
寄附金	201千円																						
預金利子等	445千円																						
基金等	1,667,540千円																						
合計	5,578,037千円																						
特別対策事業 事業費	4,429,679千円																						
基金等	1,148,358千円																						
※27年度以降の財源として活用																							
合計	5,578,037千円																						
→																							
平成27年度歳入・歳出の状況																							
【歳入】	【歳出】																						
<table border="1"> <tr> <td>水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">3,955,105千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基金運用益</td> <td style="text-align: right;">497千円</td> </tr> <tr> <td>寄附金</td> <td style="text-align: right;">1,247千円</td> </tr> <tr> <td>預金利子等</td> <td style="text-align: right;">1,013千円</td> </tr> <tr> <td>基金等</td> <td style="text-align: right;">1,148,358千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">5,106,220千円</td> </tr> </table>	水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)		3,955,105千円		基金運用益	497千円	寄附金	1,247千円	預金利子等	1,013千円	基金等	1,148,358千円	合計	5,106,220千円	<table border="1"> <tr> <td>特別対策事業 事業費</td> <td style="text-align: right;">4,467,666千円</td> </tr> <tr> <td>基金等</td> <td style="text-align: right;">638,554千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※28年度以降の財源として活用</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">5,106,220千円</td> </tr> </table>	特別対策事業 事業費	4,467,666千円	基金等	638,554千円	※28年度以降の財源として活用		合計	5,106,220千円
水源環境保全税の収入 (個人県民税の超過課税)																							
3,955,105千円																							
基金運用益	497千円																						
寄附金	1,247千円																						
預金利子等	1,013千円																						
基金等	1,148,358千円																						
合計	5,106,220千円																						
特別対策事業 事業費	4,467,666千円																						
基金等	638,554千円																						
※28年度以降の財源として活用																							
合計	5,106,220千円																						
→																							

※ 千円未満切り捨てのため、合計は一致しない。

水源環境保全・再生事業の進捗状況一覧

第2期5か年計画の特別対策事業		5か年(H24~H28)の目標等		24年度進捗率		評価		25年度進捗率(累計)		評価	
森林の保全・再生		【125億3,800万円】(年平均25億800万円)		20.1%		区分	ランク	41.4%		区分	ランク
1	水源の森林づくり事業の推進	67億4,900万円 (一般会計計上分含め134億900万円)	19.4%	①	24.2%	2	A	①	45.5%	2	A
		② 水源林整備 11,067ha ※一般会計計上分を含む。		②	18.4%	2	B	②	37.4%	2	B
		③ 森林塾(新規就労者の育成) 75人		③	12.0%	2	C	③	25.3%	2	C
2	丹沢大山の保全・再生対策	12億8,400万円	21.7%	①	捕獲実施	3	—	①	46.2%	3	—
		② 土壌流出防止対策 50ha		②	37.0%	2	A	②	83.8%	2	A
		③ プナ林等の調査研究		③	調査・施設	3	—	③	調査・施設	3	—
		④ 県民連携・協働事業		④	支援実施	3	—	④	支援実施	3	—
3	溪畔林整備事業	8,000万円	31.5%	①	42.0%	2	A	①	62.7%	2	A
		② 植生保護柵の設置 2,500m		②	25.1%	2	A	②	64.7%	2	A
		③ 丸太柵等の設置 1,600m		③	22.4%	2	A	③	31.0%	2	C
		④ モニタリング調査		④	調査実施	3	—	④	調査実施	3	—
4	間伐材の搬出促進	12億8,500万円	12.3%	①	12.7% (82.8%)	1	B	①	22.9% (57.9%)	1	D
		② 生産指導活動の推進		②	指導実施	3	—	②	指導実施	3	—
5	地域水源林整備の支援	31億4,000万円	23.7%	①	33.0%	2	A	①	59.5%	2	A
		② 私有林の整備 1,376ha(◆)		②	19.0%	2	B	②	42.6%	2	A
		③ 市町村有林等の整備 584ha(◆)		③	19.3%	2	B	③	36.3%	2	B
		④ 高齢級間伐 500ha		④	10.2%	2	D	④	14.4%	2	D
河川の保全・再生		【17億7,100万円】(年平均3億5,400万円)		6.0%				16.3%			
6	河川・水路における自然浄化対策の推進(◆)	17億7,100万円	6.0%	①	42.9%	2	A	①	57.1%	2	A
		② 直接浄化対策 7箇所		②	42.9%	2	A	②	57.1%	2	A
		③ 相模湖における直接浄化対策									
地下水の保全・再生		【3億2,200万円】(年平均6,400万円)		18.4%				35.2%			
7	地下水保全対策の推進(◆)	3億2,200万円	18.4%	①	0市町	3	—	①	0市町	3	—
		② 地下水かん養対策		②	3市町	3	—	②	4市町	3	—
		③ 地下水汚染対策		③	2市町	3	—	③	2市町	3	—
		④ 地下水モニタリング		④	10市町	3	—	④	10市町	3	—
水源環境への負荷軽減		【34億4,700万円】(年平均6億8,900万円)		13.9%				28.1%			
8	県内ダム集水域における公共下水道整備の促進(◆)	13億7,100万円	23.6%	①	5.2%	2	D	①	7.7%	2	D
		① 下水道普及率 53.4%(23年度末)⇒86% 32.6ポイントUP (整備面積換算86%⇒208.7ha)									
9	県内ダム集水域における合併処理浄化槽整備の促進(◆)	20億7,600万円	7.6%	①	7.9%	2	D	①	15.5%	2	D
		① 整備基数 1,090基									
水源環境保全・再生を支える取り組み		【14億5,200万円】(年平均2億9,000万円)		11.7%				36.9%			
10	相模川水系上流域対策の推進	3億6,500万円	8.1%	①	10.4%	2	D	①	34.0%	2	B
		② 広葉樹の森づくり事業		②	34.0%	2	A	②	61.0%	2	A
		③ 生活排水対策		③	実施設計	3	—	③	設置工事	3	—
11	水環境モニタリングの実施	8億5,700万円	12.4%	①	実施	3	—	①	実施	3	—
		② 河川のモニタリング調査		②	実施	3	—	②	実施	3	—
		③ 情報提供		③	実施	3	—	③	実施	3	—
12	県民参加による仕組み	2億3,000万円	14.7%	①	運営	3	—	①	運営	3	—
		② 市民事業等の支援		②	実施	3	—	②	実施	3	—
新たな財源を活用する事業の計		195億3,000万円(年平均39億600万円)		17.1%				36.3%			
個人県民税超過課税相当額				20.5%				41.4%			

※ 施策名の(◆)印は、市町村交付金対象事業。

※ 評価区分1、2の事業については、0-4ページ記載の基準によりA~Dのランクで評価。

3の事業は「5か年計画」に数値目標の設定がない事業のため、A~Dランクでの評価はしていない。

26年度進捗率 (累計)		評価		27年度進捗率 (累計)		評価	
区分	ランク	区分	ランク	区分	ランク	区分	ランク
64.9%				90.7%			
63.8%				90.5%			
①	61.1%	2	A	①	80.3%	2	A
②	59.1%	2	B	②	80.6%	2	A
③	41.3%	2	C	③	56.0%	2	C
76.4%				109.8%			
①	捕獲実施	3	—	①	捕獲実施	3	—
②	105.0%	2	A	②	120.4%	2	A
③	調査・施設	3	—	③	調査・施設	3	—
④	支援実施	3	—	④	支援実施	3	—
114.1%				172.4%			
①	80.0%	2	A	①	118.7%	2	A
②	76.4%	2	A	②	86.1%	2	A
③	54.3%	2	B	③	110.1%	2	A
④	調査実施	3	—	④	調査実施	3	—
39.1%				61.0%			
①	35.9% (64.8%)	1	C	①	54.0% (81.0%)	1	B
②	指導実施	3	—	②	指導実施	3	—
72.0%				93.3%			
①	79.8%	2	A	①	98.6%	2	A
②	61.2%	2	A	②	82.4%	2	A
③	62.7%	2	A	③	80.8%	2	A
④	18.2%	2	D	④	23.0%	2	D

29.2%				47.7%			
29.2%				47.7%			
①	100.0%	2	A	①	128.6%	2	A
②	100.0%	2	A	②	128.6%	2	A

55.6%				78.8%			
55.6%				78.8%			
①	0市町	3	—	①	0市町	3	—
②	3市町	3	—	②	4市町	3	—
③	2市町	3	—	③	2市町	3	—
④	10市町	3	—	④	10市町	3	—

49.4%				65.5%			
81.2%				106.3%			
①	16.0%	2	D	①	18.7%	2	D
28.3%				38.6%			
①	23.9%	2	D	①	32.8%	2	D

67.7%				87.1%			
56.5%				67.1%			
①	66.2%	2	A	①	78.5%	2	B
②	102.0%	2	A	②	106.0%	2	A
③	設備稼働	3	—	③	設備稼働	3	—
74.8%				98.5%			
①	実施	3	—	①	実施	3	—
②	実施	3	—	②	実施	3	—
③	実施	3	—	③	実施	3	—
58.9%				76.3%			
①	運営	3	—	①	運営	3	—
②	実施	3	—	②	実施	3	—

59.0%	81.9%
-------	-------

61.4%	81.6%
-------	-------

(進捗状況の補足説明)

- 平成27年度までの12事業全体の事業費の執行状況は、5か年計画の4年目となるため80%が目安となるが、82%と計画通りとなっている。
- 1③「森林塾」は、修了者としては必要人数を輩出していることから、引き続き、就労に結びつける必要がある。
- 3③「丸太柵等の設置」は、溪畔林整備地での実際の現地状況に応じた工程、必要量を施工しているため、平成27年度は施工延長が増えた。
- 4①「間伐材の搬出支援」は、搬出に取り組む事業者の増加や技術力の向上等に伴い搬出量も増加傾向にあり、事業の成果が現れてきている。
- 5④「高齢級間伐」は、当初予定箇所において所有者希望により長期施業受委託への移行が見られるなどしていることから、状況分析を行い、適正な事業量等を精査する必要がある。
- 8「県内ダム集水域における公共下水道整備の促進」は、道路境界未確定問題や整備困難箇所への対応を図る必要があり、進捗に影響している。引き続き、市と連携して整備促進を図る必要がある。
- 9「県内ダム集水域における合併処理浄化槽整備の促進」は、地域により進捗状況や整備促進上の課題が異なることから、地域の実情に応じたきめ細かい支援の必要がある。